平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名　エコナックホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3521　URL　http://www.econach.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 奥村英夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長　(氏名) 菅原　勲　TEL 03-5712-2311

四半期報告書提出予定日　平成24年11月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	494	5.7	42	29.2	64	6.7	48	△3.9
24年3月期第2四半期	467	8.4	32	742.7	60	72.0	50	80.3

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　59百万円　(3.1%)　24年3月期第2四半期　57百万円　(105.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	0.69	―
24年3月期第2四半期	0.71	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	4,475	3,510	73.1	46.02
24年3月期	4,454	3,450	72.4	45.33

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　3,273百万円　24年3月期　3,225百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	0.00	0.00
25年3月期	―	―			
25年3月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	940	△6.6	50	△40.3	80	△40.8	80	△36.3	1.12

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) ― 、 除外 ―社 (社名) ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	71,177,466 株	24年3月期	71,177,466 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	31,482 株	24年3月期	31,482 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	71,145,984 株	24年3月期2Q	71,146,492 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から徐々に持ち直しつつあるものの、世界経済の減速や円高の長期化等により先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の下、不動産事業では、港区西麻布及び世田谷区代沢のテナントビル賃貸並びに新宿区の駐車場運営による安定した収益を確保することができました。特に新宿区駐車場の稼働率が高く推移し、売上高は前年同四半期に比べ4.2％増加し１億２千１百万円、営業利益は前年同四半期に比べ6.7％増加し９千４百万円となりました。

繊維事業では、４月・５月は盛夏物の綿レースの受注が好調だったものの、６月以降秋冬物の受注が伸び悩んだため、売上高は前年同四半期に比べ3.0％減少し１千９百万円となりました。一方、営業損失は引き続きコスト削減に努めましたが、前年同四半期に比べやや増加し３百万円となりました。

化粧品事業では、ドラッグストアやバラエティショップ向けのＯＥＭの受注が増加した結果、売上高は前年同四半期に比べ10.4％増加し１億８千２百万円となりました。しかしながら、貸倒引当金繰入額が４百万円増加したことなどにより営業損失は２百万円となりました（前年同四半期は営業利益４百万円）。

ゴルフ場事業では、伊豆スカイラインカントリー倶楽部にて各種ゴルフコンペ企画や早朝プレー・午後プレーの充実及びコースコンディションの更なる向上を図ったこと並びに東日本大震災の影響からの回復などにより来場者数が増え、売上高は前年同四半期に比べ3.0％増加し１億７千１百万円となりました。また、一層の経費削減を図った結果、営業利益は前年同四半期に比べ37.0％増加し２千５百万円となりました。

以上の結果、当社グループの当第２四半期連結累計期間の売上高は４億９千４百万円（前年同四半期比5.7％増）、営業利益は４千２百万円（前年同四半期比29.2％増）、経常利益は６千４百万円（前年同四半期比6.7％増）、四半期純利益は４千８百万円（前年同四半期比3.9％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、商品及び製品などたな卸資産の増加などにより前連結会計年度末と比較して２千１百万円増加し、44億７千５百万円となりました。負債は、長期借入金や未払金の減少などにより前連結会計年度末と比較して３千７百万円減少し、９億６千５百万円となりました。純資産は、利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末と比較して５千９百万円増加し、35億１千万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ１千７百万円増加し、７億５千４百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、３千６百万円（前年同四半期は８千６百万円の獲得）となりました。これは、主に売上債権の減少や利息及び配当金の受取りによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、６百万円（前年同四半期は５億円の使用）となりました。これは、主に有形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、１千３百万円（前年同四半期は３千２百万円の使用）となりました。これは、主に長期借入金の返済による支出によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間の業績は期初の予想に比べ好調に推移し、平成24年11月６日に業績予想の上方修正を行っております。

通期の業績予想につきましては、平成24年５月15日に公表した業績予想を変更しておりません。業績予想に修正が生じた場合は、判明次第速やかに情報開示いたします。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第２四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	737,050	754,320
受取手形及び売掛金	126,622	98,616
商品及び製品	13,883	17,702
仕掛品	1,450	3,185
原材料及び貯蔵品	38,583	42,502
販売用不動産	303,212	305,637
短期貸付金	298,907	291,050
その他	12,154	46,465
貸倒引当金	△5,534	△9,833
流動資産合計	1,526,330	1,549,647
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	270,870	267,625
機械装置及び運搬具（純額）	39,370	44,282
工具、器具及び備品（純額）	8,066	6,394
コース勘定	362,224	362,224
土地	2,093,321	2,093,321
建設仮勘定	1,325	1,610
有形固定資産合計	2,775,179	2,775,459
無形固定資産		
のれん	16,383	14,043
借地権	129,024	129,024
電話加入権	2,086	2,086
ソフトウエア	488	424
無形固定資産合計	147,982	145,578
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
その他	16,159	12,855
貸倒引当金	△12,080	△8,365
投資その他の資産合計	4,679	5,090
固定資産合計	2,927,842	2,926,128
資産合計	4,454,172	4,475,775

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	19,564	20,498
1年内返済予定の長期借入金	25,044	26,714
未払法人税等	9,184	8,649
未払金	31,986	22,072
その他	86,070	69,382
流動負債合計	171,850	147,317
固定負債		
長期借入金	308,268	294,076
資産除去債務	2,726	2,758
再評価に係る繰延税金負債	47,037	47,037
長期預り金	445,892	445,863
その他	27,821	28,555
固定負債合計	831,746	818,290
負債合計	1,003,596	965,607
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,224,825	3,224,825
利益剰余金	△82,598	△33,730
自己株式	△2,049	△2,049
株主資本合計	3,140,177	3,189,045
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	84,941	84,941
その他の包括利益累計額合計	84,941	84,941
少数株主持分	225,456	236,180
純資産合計	3,450,575	3,510,167
負債純資産合計	4,454,172	4,475,775

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	467,669	494,175
売上原価	279,059	300,297
売上総利益	188,610	193,877
販売費及び一般管理費	155,927	151,646
営業利益	32,683	42,231
営業外収益		
受取利息	25,828	22,216
受取配当金	12	11
その他	5,225	7,278
営業外収益合計	31,065	29,505
営業外費用		
支払利息	560	4,570
減価償却費	1,331	730
有償見本費用	996	1,165
その他	359	729
営業外費用合計	3,247	7,195
経常利益	60,500	64,541
特別利益		
負ののれん発生益	1,218	－
固定資産売却益	419	156
特別利益合計	1,637	156
特別損失		
固定資産除却損	98	171
特別損失合計	98	171
税金等調整前四半期純利益	62,039	64,526
法人税、住民税及び事業税	3,281	4,946
法人税等調整額	939	△12
法人税等合計	4,220	4,934
少数株主損益調整前四半期純利益	57,819	59,592
少数株主利益	6,991	10,723
四半期純利益	50,828	48,868

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	57,819	59,592
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	－	－
四半期包括利益	57,819	59,592
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,828	48,868
少数株主に係る四半期包括利益	6,991	10,723

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	62,039	64,526
減価償却費	21,273	20,637
のれん償却額	2,340	2,340
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,453	585
受取利息及び受取配当金	△25,840	△22,227
支払利息	560	4,570
長期前払費用償却額	2,479	－
有形固定資産売却損益（△は益）	△419	△156
有形固定資産除却損	98	171
負ののれん発生益	△1,218	－
売上債権の増減額（△は増加）	17,103	28,005
たな卸資産の増減額（△は増加）	△2,750	△11,898
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,824	933
未払消費税等の増減額（△は減少）	5,157	△7,915
長期預り金の増減額（△は減少）	△9,300	△29
その他の資産の増減額（△は増加）	△170	△31,059
その他の負債の増減額（△は減少）	△1,357	△24,154
小計	69,626	24,330
利息及び配当金の受取額	23,396	22,224
利息の支払額	△396	△4,543
法人税等の支払額	△5,736	△5,300
営業活動によるキャッシュ・フロー	86,890	36,710
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,745	△14,330
有形固定資産の売却による収入	419	285
無形固定資産の取得による支出	△550	－
子会社株式の取得による支出	△4,500	－
貸付けによる支出	△500,000	－
貸付金の回収による収入	6,832	7,857
差入保証金の回収による収入	－	28
投資活動によるキャッシュ・フロー	△500,544	△6,158
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△30,000	－
長期借入金の返済による支出	△2,502	△12,522
リース債務の返済による支出	△184	△759
自己株式の取得による支出	△27	－
財務活動によるキャッシュ・フロー	△32,713	△13,281
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△446,367	17,270
現金及び現金同等物の期首残高	885,609	737,050
現金及び現金同等物の四半期末残高	439,241	754,320

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	不動産（千円）	繊維（千円）	化粧品（千円）	ゴルフ場（千円）	合計（千円）
売上高					
外部顧客への売上高	116,595	20,003	164,847	166,223	467,669
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	272	－	272
計	116,595	20,003	165,119	166,223	467,942
セグメント利益又は損失（△）	88,357	△3,054	4,898	18,398	108,599

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	108,599
のれんの償却額	△2,340
全社費用（注）	△73,575
四半期連結損益計算書の営業利益	32,683

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	不動産（千円）	繊維（千円）	化粧品（千円）	ゴルフ場（千円）	合計（千円）
売上高					
外部顧客への売上高	121,495	19,396	182,024	171,257	494,175
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	322	－	322
計	121,495	19,396	182,347	171,257	494,497
セグメント利益又は損失（△）	94,275	△3,306	△2,225	25,207	113,951

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	113,951
のれんの償却額	△2,340
全社費用（注）	△69,379
四半期連結損益計算書の営業利益	42,231

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。